「学校給食をオーガニックにする連絡会」呼びかけ人参加のお願い

これからの世界を生きていく子どもたちには、 できるだけ身体によいものを食べさせてあげたい。 それは、どんな大人にも共通の願いではないだろうか。

それを、学校給食で実現できたら何よりである。 しかも、その食材が、大地にも、水にも、ほかの 生きものたちにも、そして、生産者の暮らしにも良い ものであれば、こんなに楽しいことはない。

そんなこと無理なんていう前に、まずはできる ことから、小さなコミュニティから、少しずつ始めよう。 今、すくすくと育っていく愛しきすべての子どもたちのために――。

私たちは、食の安全に関わる様々な場で知り合った、有機学校給食を求めて活動する親たちや有機農業を広めたい生産者、安全な食を求めた消費者たちが意見交換する中で、共通のテーマである子どもたちのその体をつくる「学校給食」をオーガニックにという課題を中心とし、今回上記連絡会を立ち上げようと集まりました。

数回の準備会を開いて話し合いを持ち、2021 年春に連絡会のウェブサイトを立ち上げ、サイト上にて日本各地や世界での学校給食の情報を紹介し、集まったメンバーの情報交換、知見の共有を行っていくこととなりました。そして、日本各地で未来をつくる子どもたちの安全な食を求める活動をつなげて広げ、日本の地域農業とのコラボレーションまで広がっていければと考えています。

まずは会の立ち上げに際し、趣旨に賛同する方々に、呼びかけ団体もしくは呼びかけ人に 参加していただきたく、ここにお願いいたします。

サイトの立ち上げは 6 月末を予定しております。サイト立ち上げ前にご賛同いただいた 団体、方々は呼びかけ人、サイト立ち上げ後にご賛同いただいた団体、方々は賛同人とさせ ていただきたいと考えておりますが、多くの方々に呼びかけ人としての参加をお願いして いるところです。

会の運営は今後寄付金を募ってサイト運営費とし、会費は集めません。また、代表はあえてつくらない呼びかけ人並列列記方式で進めていこうと決めています。事務局は集まったメンバーから数名が担う予定です。

呼びかけ団体、呼びかけ人に参加していただき、ご一緒に使いやすいサイトと楽しい情報 共有の場をつくっていきたいと思います。ご検討の程よろしくお願いいたします。

★呼びかけ団体もしくは呼びかけ人に参加していただける皆さまへ

- ・呼びかけ「団体」については、その法人格等まで含めて正式な呼称を教えてください 例)団体が「一般社団法人心土不二」の場合は「一般社団法人」まで入れる
- ・呼びかけ「個人」については、肩書も併せて教えてください 例)個人が「ノンフィクション作家 島村菜津」の場合「ノンフィクション作家」まで

ご連絡先: shindofuji. 2020@gmail. com (担当:遠藤) 件名に一言、"呼びかけ人参加" と入れていただけますと幸いです

二次募集》切:5月31日(月)

【参考:5月10日現在の呼びかけ人(順不同)】

食べもの変えたいママプロジェクト(食べママ)、堤未果(国際ジャーナリスト)、NPO 法人メダカのがっこう、印鑰智哉(民間稲作研究所・種子の会とちぎアドバイザー)、枝元なほみ(料理研究家)、霜里農場、いすみ市、北九州オーガニックプロジェクト協議会NPO 法人民間稲作研究所、國母農園、日本の種子を守る会、環境脳神経科学情報センターわけっこパーク、房総野生生物研究所、株式会社コープニュース、ゆめの森こども園食の安全安心を創る議員連盟、島村菜津(ノンフィクション作家)、株式会社風と光ガイドライン株式会社、山田正彦(元農水大臣・弁護士)、一般社団法人心士不二など、50人/団体